



# 人類の宝「神示」の価値が胸に迫る!

## 『<sup>みち</sup>真実の光・神示』増補版

(昭和60年～平成14年) (平成15年～令和3年)

神示を基に全てが回る神示教会。神示の中に、この世の仕組み、救いの道の全容が示されています。

『<sup>みち</sup>真実の光・神示』が発刊されたのは、直使誕生「聖日」10周年を記念する平成9年。

以来、掲載されてきたのは、信者教育に関する神示の数々です。

しかし、神示教会には、他にも数多くの神示が存在します。

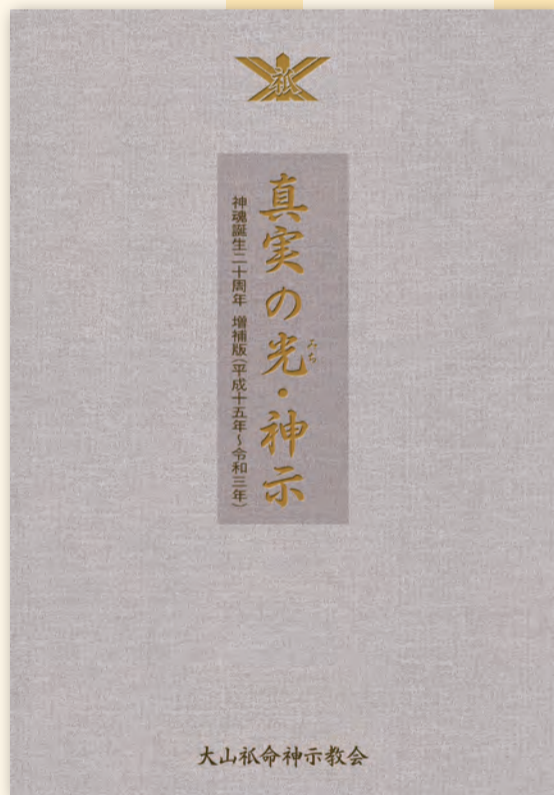
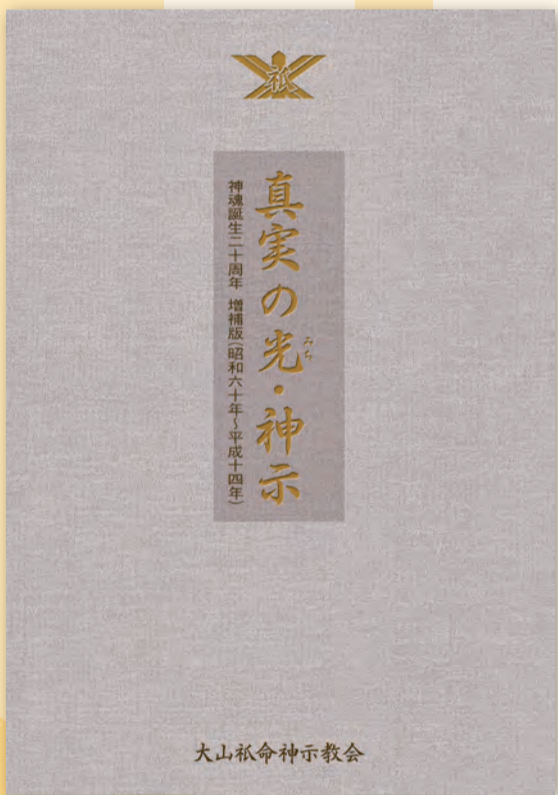
教会運営に関する神示、職員、係教育の神示、儀式の在り方等々。

神魂誕生20周年に当たり、救世環境が完成した今だからこそ公開できる神示を集め、増補版を2冊同時発行いたします。

これらの神示に触れることで、神直々の教会の価値がより強くつかめるはずです。

そして、神示に沿って生きたなら、自分自身も絶対に救われると、確信が持てることでしょう。

### 9月23日 2冊同時発行



各**910円**(税込み)

神示  
神示教会 —— 神が人の心を導き守る —— 開運かなう環境と申す  
神示に触れる この心を強く持つほど 皆の心は清められ 「心」が大きく変わる  
教会の流れ「歴史」を いま一度見詰めてほしい  
そこに 清らかな 誠実な あるべき心が見えてくる

『<sup>みち</sup>真実の光・神示 平成26年版』160ページ(中略あり)



昭和60年5月23日 祭典日



昭和60年9月23日  
供丸姫先生が「使者」となられる



昭和61年9月23日  
供丸姫先生が「直使」の肩書を授かる



平成12年  
神総本部神門



昭和62年11月15日  
「聖日」



昭和63年12月4日  
布教所第1号が茨城に開所



平成12年1月1日「信光会館」開館